

【養子縁組の承諾をするについての同意に代わる許可についてのQ & Aページ】

	Q	A
1	養子縁組の承諾をするについての同意に代わる許可の申立てをした後は、どのような手続が行われるのですか。	必要に応じて、申立人、養子となる者（未成年者）、養子となる者の父母でその監護をすべき者や親権を停止されている者などに対し、書面照会をしたり、家庭裁判所調査官が調査をしたり、裁判官が審問をしたりして、これらの結果に基づき、裁判官が許可するかどうか判断することになります。
2	養子縁組の承諾をするについての同意に代わる許可が確定したときは、どのような手続をとればいいですか。	<p>養親となる者から見て養子となる者が、自己又は配偶者の直系卑属（子や孫等）以外の場合は、家庭裁判所に対し、養子縁組許可の申立てを行う必要があります。</p> <p>養親となる者から見て養子となる者が、自己又は配偶者の直系卑属の場合は、市区町村役場に養子縁組の届出をすることが必要になります。届出には、審判書謄本と確定証明書が必要になりますので、審判をした家庭裁判所に確定証明書の交付の申請をしてから、本籍地又は所在地（養子の法定代理人の所在地でもできます。）の市区町村役場で養子縁組の届出をしてください。届出にあたっては、審判書謄本と確定証明書のほか、戸籍謄本などの提</p>

		出を求められることがありますので、詳しくは届出する役場にお問い合わせください。
--	--	---